

(様式 1)

委託設計書

受付番号		担当所属	横浜市立大学附属 市民総合医療センター 施設担当	担当者 TEL	鈴木 昇 (253-5308) (内線2521)
------	--	------	--------------------------------	------------	--------------------------------

件名 ボイラー等法定検査受検整備業務委託

履行場所 横浜市立大学附属市民総合医療センター

**履行期間
(期限)** 令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

かし担保 無し

**その他
特約事項** 無し

現場説明 要 月 日 時 分 場所
不要

委託概要 金額入り • 金額抜き

.....
本業務は、横浜市立大学附属市民総合医療センターに設置しているボイラー、
エコノマイザ、貯湯槽、熱交換器、蒸気発生器、フラッシュタンク等圧力容器の
性能検査受検前整備を行い、法定性能検査を受検し、各設備の有効期間満了日迄
に一年間の有効期間の更新及び性能維持を図るものである。
.....
.....
.....
.....

備考

(様式2)

部分払い

する

(3 回以内)

しない

部分払いの基準

業 務 内 容	履行予定月	数量	単位	単価	金 額
1 直接委託費					
(1)本館ボイラー等整備	5月	1	式		
(2)救急棟ボイラー等整備	7月、11月	1	式		
(3)その他経費		1	式		
小 計					
2 間接費					
(1)報告書作成費		1	式		
(2)業務管理費		1	式		
(3)一般管理費		1	式		
小 計					
計					
消費税		1	式		
合計					

委託代金

	億	千	百	拾	万	千	百	十	一
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

円也

(様式3)

[illegible]

(様式3)

名 称	形状寸法等	数 量	単位	単 価	金 額(円)	摘 要
第一号内訳書						
1. 直接委託費						
(1) 本館ボイラー等整備						
炉筒煙管ボイラー整備	60.1m ²	2	基			エコノマイザ整備込
廃熱ボイラー (単胴水管式)整備	68m ² ×3基	3	基			エコノマイザ整備込
蒸気発生器整備	内容積 2.759m ³ 加熱 0.081m ³ 非加熱 2.678m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (熱交換器)	内容積 0.531m ³ 加熱 0.373m ³ 非加熱 0.158m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (貯湯槽)	内容積 7.188 加熱 0.039m ³ 非加熱 7.149m ³	2	基			〃
液体加熱器整備 (貯湯槽)	内容積 2.410m ³ 加熱 0.019m ³ 非加熱 2.391m ³	4	基			〃
フラッシュタンク整備	内容積 0.139m ³	1	基			
フラッシュタンク整備		2	基			自主検査のみ
付属弁類整備		1	式			仕様書参照
炉筒煙管ボイラー 交換部品費		1	式			〃
廃熱ボイラー 交換部品費		1	式			〃
B2F貯湯槽 交換部品費		1	式			〃
共通交換部品費		1	式			〃
各部品交換費		1	式			〃
保温ジャケット交換費		1	式			〃 材工共
水圧試験立会費	ボイラー及び熱交換器	1	式			
内部塗装費	ボイラーペイント内部用 (耐熱200℃)	1	式			廃熱ボイラー・熱交換器等、材工共
消耗品・雑材料費		1	式			
工具損料		1	式			
小 計						
(2) 救急棟ボイラー等整備						
炉筒煙管ボイラー整備	24.9m ²	1	基			
液体加熱器整備 (熱交換器)	内容積 0.054m ³ 加熱 0.038m ³ 非加熱 0.016m ³	2	基			コイル取り外し
液体加熱器整備 (貯湯槽)	5m ³ 未満×2基	2	基			自主検査のみ
フラッシュタンク整備	0.5m ³ 未満×1基	1	基			自主検査のみ
付属弁類整備		1	式			仕様書参照
水圧試験立会費	ボイラー及び熱交換器	1	式			
救急棟ボイラー等部品費		1	式			仕様書参照
消耗品・雑材料費		1	式			
内部塗装費	ボイラーペイント(耐熱200℃)	1	式			熱交換器等

(様式3)

[illegible]

令和4年度ボイラー等法定検査受検整備業務委託仕様書

1 委託概要

本業務の対象設備であるボイラー等の熱源設備は、病院施設に欠くことの出来ない設備であり、法定検査（缶体検査）に合格し、有効期間の更新を行い、性能維持を図るための整備業務を行うものです。

2 履行場所

横浜市南区浦舟町4丁目57番地
公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター

3 履行期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

4 対象設備

対象設備一覧表（法定検査対象）

機器名称	機器番号 (検査証番号)	規格	伝熱面積・内容積	設置場所	有効期限
炉筒煙管ボイラー	U-B-1-1 (3064)	(株) ヒラカワ 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 60.1m ²	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
炉筒煙管ボイラー	U-B-1-2 (3065)	(株) ヒラカワ 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 60.1m ²	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-3 (3066)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-4 (3067)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
水管式廃熱ボイラー	U-B-1-5 (3068)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 68.0m ²	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
蒸気発生器	U-RB-1-1 (5729)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.759m ³ 被加熱側 2.678m ³ 加熱側 0.081m ³	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
蒸気発生器	U-RB-1-2 (5730)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.759m ³ 被加熱側 2.678m ³ 加熱側 0.081m ³	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
フラッシュタンク	U-FT-1 (5733)	最高使用圧力 10kg/cm ²	内容積 0.139m ³	本館B2Fボイラー室	R4. 5. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-3 (5742)	最高使用圧力 被加熱側 16kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.531m ³ 被加熱側 0.158m ³ 加熱側 0.373m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-4 (5743)	最高使用圧力 被加熱側 16kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.531m ³ 被加熱側 0.158m ³ 加熱側 0.373m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-1-1 (5734)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 7.188m ³ 被加熱側 7.149m ³ 加熱側 0.039m ³	本館6F機械室	R4. 5. 31

液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-1-2 (5735)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 7.188m ³ 被加熱側 7.149m ³ 加熱側 0.039m ³	本館6F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-2-1 (5737)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-2-2 (5736)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-3-1 (5739)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.410m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
液体加熱器 (貯湯槽)	U-ST-3-2 (5738)	最高使用圧力 被加熱側 8kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 2.41m ³ 被加熱側 2.391m ³ 加熱側 0.019m ³	本館B2F機械室	R4. 5. 31
炉筒煙管ボイラー	B-1-2 (2995)	川重冷熱工業 (株) 最高使用圧力 10kg/cm ²	伝熱面積 24.9m ²	救急棟B2Fボイラー室	R4. 7. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-1 (5376)	最高使用圧力 被加熱側 10kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.054m ³ 被加熱側 0.016m ³ 加熱側 0.038m ³	救急棟B2F機械室	R4. 7. 31
液体加熱器 (熱交換器)	U-HEX-1-2 (5375)	最高使用圧力 被加熱側 10kg/cm ² 加熱側 10kg/cm ²	内容積 0.054m ³ 被加熱側 0.016m ³ 加熱側 0.038m ³	救急棟B2F機械室	R4. 7. 31

対象設備一覧表（自主検査対象）

フラッシュタンク	U-FT-2			本館B2F機械室	
フラッシュタンク	U-FT-3			本館B2F機械室	
貯湯槽	ST-1-1			救急棟B2Fボイラー室	
貯湯槽	ST-1-2			救急棟B2Fボイラー室	
フラッシュタンク	FT-1			救急棟B2F機械室	

5 業務内容

(1) 受託者は、関係法令に従って業務従事者の安全衛生管理に努めること。また、業務実施に当たっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には安全処置を講じ事故防止に努めること。

(2) 各設備の点検整備内容

ア ボイラー点検・清掃・整備

(ア) マンホール、掃除穴、検査穴などを全て開放し、付着物、堆積物等を除去し、清掃すること。取り外した各部品は、速やかに清掃、手入れを行い、整理すること。また、復旧するときは、全てのガスケットを交換すること。

(イ) 内部付着物除去は降水管、ブロー管等を閉塞させないように養生し、ワイヤブラシ等にて行い、除去したスケールはウエス・掃除機等で除去すること。また、内部清掃の水洗い

は2回以上行うこと。

(ウ) 炉筒、煙管等の付着物は、チューブブラシ・チューブクリーナー・ワイヤーブラシ等で除去すること。また、バーナータイル部分の焼損等の状態を点検すること。耐火物に割れ等があった場合は不定形耐火物補修材等で補修すること。

(エ) ボイラー本体及び付属設備等に変形や亀裂等がある場合は、委託担当者に報告し、打合せ後、対処すること。

(オ) エコノマイザは、全ての開口部を開放し、外面付着物を除去すること。開口部のガスケットは全て交換すること。水管を見ることが出来る開口部は水圧検査後に、閉めること。

(カ) 煙室及び煙室扉は開放し、ガスケットを交換すること。

(キ) ドラム内装着物（給水内管、バフフルプレート、汽水分離器等）は取り外して外に出して内外部を清掃すること。

(ク) 廃熱ボイラードラム下部の腐食部分はケレンしてボイラーペイント塗装を行なうこと。
（ドラム下部1/6程度、開放結果により、多少異なる。）

ボイラーペイント：鷲印ボイラーペイント内面防錆用 耐熱 200℃(同等品可) 2回塗り

イ その他付属装置整備

(ア) 水位検出器は開放して、内部清掃、内部部品の手入れ・点検を行うこと。また、ガスケット交換を行うこと。

(イ) 排気ダンパー・爆発戸の清掃及び、開閉状況を点検し、補修が必要な場合は、委託担当者に報告し、指示をうけること。

ウ 蒸気発生器、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)

(ア) 加熱コイル、逃し弁等の部品を取り外し、点検・清掃・整備を行うこと。また、タンク内ライニング等の点検も行うこと。

(イ) 検査後、熱源側(コイルを除く)で腐食部分はボイラーペイント塗装を行い、タンク内部補修が必要な場合は、打合せ後に対処すること。

ボイラーペイント仕様：(2) ア(ク)と同様

(ウ) 内部清掃後の水洗いは2回以上とする。2回の内1回は検査後に行うこと。

エ フラッシュタンク及びドレンタンク(自主点検)

蓋板フランジ及び安全弁を取り外し、安全弁分解整備と噴出圧力調整を行うこと。また、タンク内部の清掃・蓋板ガスケット交換を行うこと。

オ 付属弁類整備及び弁交換

(ア) 次の各弁類整備は、弁座と弁シートの摺り合わせを行い、グランドパッキン・ガスケット等の部品交換も行うこと。摩耗により、摺り合わせができなく、弁交換が必要な場合は、委託担当者に報告し、指示を受けること。

本館B2F炉筒煙管ボイラー(2基分)整備弁類

弁名称	数量	仕様	弁名称	数量	仕様
安全弁(本体)	4個	セット 0.98MPa 4個 40A×50A	給水チャッキ弁	2個	スィング・10K-32A
安全弁(エコマイザ用)	2個	ねじ込み セット 1.47MPa 25A	水面計	4組	UZ・4B

本館B2F廃熱ボイラー(3基分)整備弁類

弁名称	数量	仕様	弁名称	数量	仕様
主蒸気弁(3,4号用)	2個	玉形・10K-125A	エコノマイザ安全弁	3個	25A×25A
本体安全弁	6個	40A×80A	給水チャッキ弁	3個	スィング・10K-40A

本館B2F蒸気発生器、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)整備弁

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
安全弁(蒸気発生器・B2)	80A×100A	2個	安全弁(熱交・B2)	32A	2個
フラッシュタンク安全弁(B2)	40A×50A	1個	安全弁(貯湯・B2)	40A	2個
安全弁(貯湯・6F)	40A	2個			

救急棟B2F炉筒煙管ボイラー(1基分)、熱交換器(2台)

弁名称	弁サイズ	弁形式・個数	弁名称	弁サイズ	弁形式・個数
安全弁	32A×32A	1個	安全弁	25A	2個

(イ) 次の部品交換を行うこと。

本館B2F炉筒煙管ボイラー

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
蒸気主弁	2個	10K-125A 船用鋳鉄アングル弁 KA3-132249 岸上バルブ製、同等品可	缶底ブロー弁	4個	Y型ブロー弁 10K-40A 面間 240 サワダ製作所 同等品可
連続ブロー弁	2個	10K-25A 面間 127 10SPBF キッツ製 同等品可	給水元弁	2個	10K-32A 玉形弁 面間 140 10SPBF キッツ製 同等品可
パーナー外側ガasket	2枚	φ 1310	水面計ガラス	4本	4B
水面計スリーブ上下パッキン	4組	UZ-4B用	マンホールパッキン	2枚	内寸法305×405 ニチアス No. 1120 同等品可
各フランジガasket	1式	10K-125A 4枚 10K-40A 8枚 20K-25A 4枚 10K-32A 8枚 トンボNo. 1120 同等品可	掃除・検査穴ガasket	1式	ニチアスNo. 1120 10K-200A 6枚 80A 4枚 同等品可

廃熱ボイラー3基分

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
水面計	6組	型式 UZ-9B 製品番号 18K-0624 サワダ精機製	主蒸気弁(5号用)	1個	鋳鉄製玉型弁 10K-125A 面間 420 岸上バルブ製 同等品可
給水元弁	3個	玉型弁 10K-40A 面間 165 10SPBF キッツ製 同等品可	缶底ブロー弁	6個	Y型ブロー弁 10K-25A 面間 160 サワダ製作所 同等品可
連続ブロー元弁	3個	玉型弁 10K-25A 面間 110 10-DDF-N 日立金属製 同等品可	マンホールパッキン	3枚	内寸法305×405 ニチアス No. 1120 同等品可

ガスケット類	1式	トンボNo. 1120 10K-200A 6枚 10K-125A 6枚 10K-40A 15枚 10K-25A 21枚 同等品可	プラグ用パッキン	64枚	メタルパッキン φ48×φ37×4.5t
--------	----	---	----------	-----	-------------------------

本館熱交換器、貯湯槽、フラッシュタンク

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
安全弁ガスケット (蒸気発生器)	1式	トンボNo. 1120 10K-80A 2枚 100A 2枚	安全弁ガスケット (熱交換器)	1式	トンボNo. 1120 10K-32A 4枚
安全弁ガスケット (フラッシュタンク)	1式	トンボNo. 1120 10K-40A 1枚 50A 2枚	安全弁ガスケット (貯湯槽)	1式	トンボNo. 1120 10K-40A 8枚 同等品可
熱交換器用パッキン・ガスケット	1式	トンボNo. 1120 10K-200A 4枚 熱交フランジシートパッキン 2枚			

本館B2F機械室貯湯槽

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
給水入口弁	4個	10K-80A ギア式バタフライ弁 東洋バルブ製 面間 46 品番 10ALM-N-GUE 同等品可	ガスケット・ボルト・ナット類	1式	ボルト・ナット・ワッシャー組品 (SS400) M16×85L 16本 トンボNo. 1120 10K-80A 8枚
給水出口弁	4個	10K-80A ギア式バタフライ弁 東洋バルブ製 面間 46 品番 10ALM-N-GUE 同等品可	ガスケット・ボルト・ナット類	1式	ボルト・ナット・ワッシャー組品 (SS400) M16×85L 16本 トンボNo. 1120 10K-80A 8枚

救急棟ボイラー、液体加熱器(熱交換器、貯湯槽)交換部品

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
蒸気主弁	1個	10K-80A 船用鑄鉄アングル弁 KA3-132249 岸上バルブ製、同等品可	缶底ブロー弁	2個	Y型ブロー弁 10K-25A 面間 160 サワダ製作所 同等品可
水面計	2個	サワダ精機製 OBKレベルゲージ UZ-4B 20M-2473	ガスケット類	1式	ニチアスNo. 1120 10K-25A 3枚、80A2枚 32A2枚 同等品可
マンホールパッキン	1枚	ニチアスNo. 1120 内寸法305×405 同等品可	扉用パッキン	1式	ニチアスNo. 1374-G 30×6.4t 同等品可

本館・救急棟ボイラー共通交換部品

名称	数量	仕様他	名称	数量	仕様他
扉用パッキン (共通)	3巻	3t×50W トンボ1374G 同等品可	ナフロンシート パッキン(共通)	5枚	ニチアスナフロンシートPTFE 3t×1000×1000 同等品可

シートパッキン (共通)	6枚	3t×1000×1000 ニチアス No. 1120NA 同等品可	グランドパッキン (共通)	1式	□3.5、5、8 バルカーV#8133 同等品可
窒素ガス(共通)	1本	40L			

(ウ) 安全弁は、分解整備後、法定検査を受けること。検査後、組立を行い、仕様に合った作動圧力で噴出させること。調整記録は提出すること。

(エ) 配管ストレーナー(給水・連続ブロー)の清掃を行うこと。

カ 各ボイラー・熱交換器の整備で、缶体検査終了後に院側で行う水圧試験に立ち会うこと。

キ 復旧に際しては、内部に工具類等の置忘れがないか確認を行うこと。また、パッキン・ガスケット類は新替すること。

ク ボイラー運転後、外したフランジ部分ボルトの熱間増締めを行うこと。増締め後に保温復旧をすること。

(3) 各設備の保温材補修内容

ア 受託者は、極力設備の休止時に寸法測定を行い、火傷を負わない対策をとること。

イ 保温材は、頻繁に開閉するため、ファインジャケットにすること。

ウ 次の機器保温材を交換すること。

対象設備一覧表

機器名称	保温材交換箇所	概略寸法	数量	単位	設置場所
蒸気発生器	人孔マンホールフランジ	400A×240L	2	個	本館B2Fボイラー室
本館熱交換器	温水出入りしきり部分	540A×639L	2	個	本館B2F機械室
	温水入口・出口フランジ	200A(JIS20KF)	4	個	
本館B2貯湯槽	人孔マンホールフランジ	400A×240L	4	個	
本館6F貯湯槽	人孔マンホールフランジ	400A×240L	2	個	本館6F機械室

※概略寸法は内部配管寸法である為、製作には綿密な計測をすること。

6 工程管理・その他

(1) 各機器に不具合が発生した場合の緊急対応を行うものとする。尚、労働基準監督署又は検査代行機関が行う性能検査の手数料は委託者の負担とする。

(2) 複数基を点検整備する際は、1基を稼働状態としておくこと。

(3) 各作業前に当該委託使用材料は立会職員の材料検査を受けること。

(4) 性能検査日は検査立会いを行うこと。検査に使用する電灯、脚立等は準備すること。

(5) 受託者は整備点検作業後速やかに報告書を作成し、委託者に提出すること。

(6) 廃材は、写真を撮り、委託者が指示した場所に運搬すること。廃棄物処理業者に出す場合は収集運搬・処分許可証を有する処理業者に出すこと。

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター委託共通仕様書

1 一般共通事項

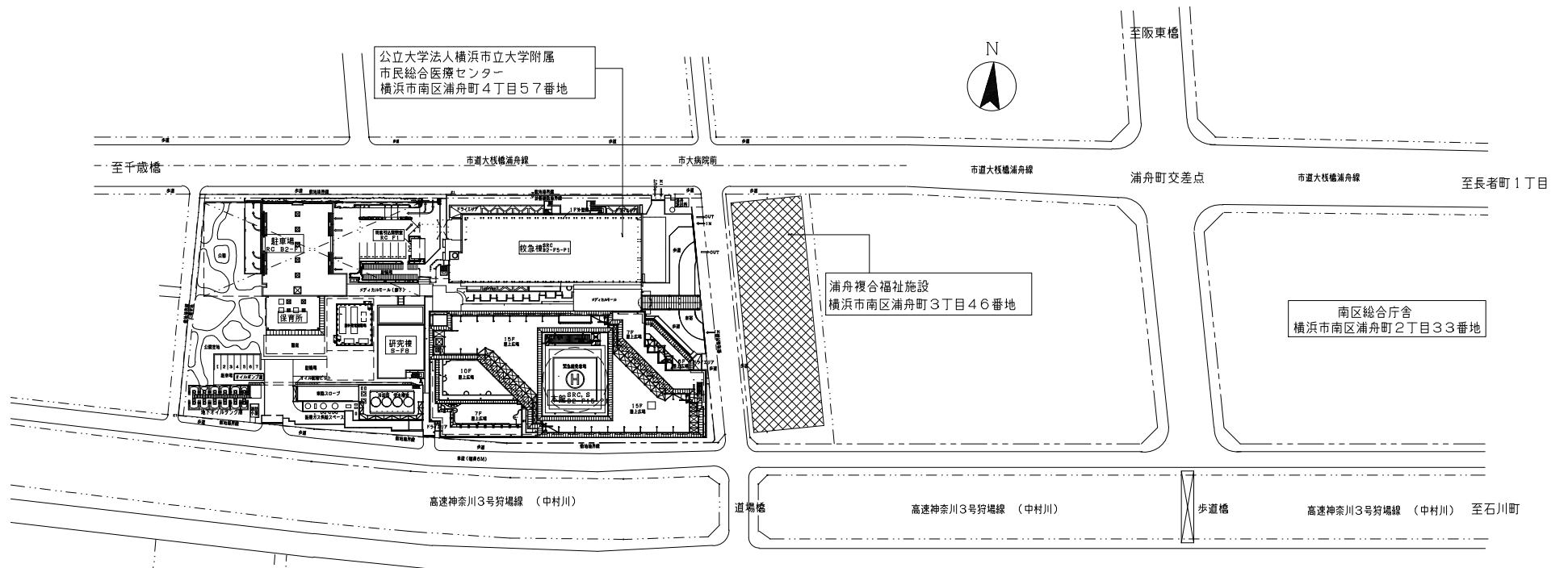
- (1) 作業時間について
交代勤務を含む委託契約を除き、原則として午前8時から午後8時までとすること。資材搬出入等で時間外に作業エリアに立入る際は、前日までに立会職員に連絡し承認を得ること。
- (2) 関係車両の駐車場について
事前申込みで工具・機材等の運搬用車両については業務用駐車場を無料にて2台まで利用できるが、通勤等で業務用駐車場を利用することはできない。また、駐車場を使用するときは、会社名・責任者名・連絡先を書いたものをフロントガラスに表示すること。
- (3) 院内のトイレ使用について
立会職員指定のトイレを使用すること。
- (4) 資材廃材等の搬出入ルートについて
立会職員指定のルートで搬出入を行うこと。
- (5) 委託に使用する水・電気利用について
許容範囲内で無償とする。電源の取る場所については、当院の許可をとること。
- (6) 火気使用について
作業エリア内で火気を使用する作業を行う場合は、事前に職員に連絡し了承を得てから、消火器又は、水入りバケツを用意すること。
- (7) 現場責任者の常駐の有無について
作業期間中は、原則として現場責任者が常駐し、作業員の監督、風紀衛生の取締、火災等の事故防止に務めること。
- (8) ヘルメット・腕章の着用
現場代理人及び作業員は、院内において所属会社名が記載された腕章又はそれに代わるもの（ワッペン、リボン等）を着用すること。機械室等で頭部接触の危険がある箇所では作業を行う場合は、ヘルメット・手袋を使用すること。また、防具・腕章は、受託者の費用負担で準備すること。
- (9) 高所作業について
2m以上の高所場所で作業をする場合は、足場の設置及びヘルメット・安全带（フルハーネス）を使用して作業をすること。
- (10) 作業開始・終了時
機械・電気系作業の現場責任者は、救急棟地下1階中央監視室で作業開始前に、人員数及び作業内容を記帳すること。終了時も作業報告をすること。火災非連動の解除や鍵の施錠等については、防災センター（清掃・その他）、中央監視室（機械・電気系）職員に連絡し指示を仰ぐこと。
- (11) 委託遂行するにあたっての物品について
筆記用具、書類作成用紙、食器用洗剤等は委託費の諸経費に該当するもので当院に請求するのではなく、委託受託者で用意すること。

2 提出書類

提出書類	期限	部数	その他
委託工程表	契約後7日以内	1部	大学指定書式
委託着手届出書	契約後7日以内	1部	同上
現場責任者選定通知書	契約後7日以内	1部	同上
下請負人選定通知書	契約後7日以内	1部	同上
委託作業計画書	契約後7日以内	1部	立会職員の要請による
委託作業報告書	部分完了・完了時	1部	
委託部分完了・完了届出書	部分完了・完了時	1部	大学指定書式

3 その他

本仕様に定めのない事項については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」（最新版）に基づくこと。ただし、「建築保全業務共通仕様書」に記載の無い項目や、該当しないものと委託者が認めるものについては、双方協議のうえで決定するものとする。



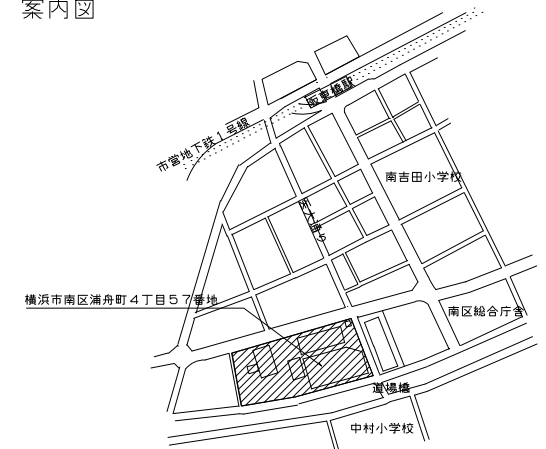
横浜市立大学附属
市民総合医療センター
看護師宿舎「ヴィラ花木」
横浜市南区中村町4丁目274番地-2

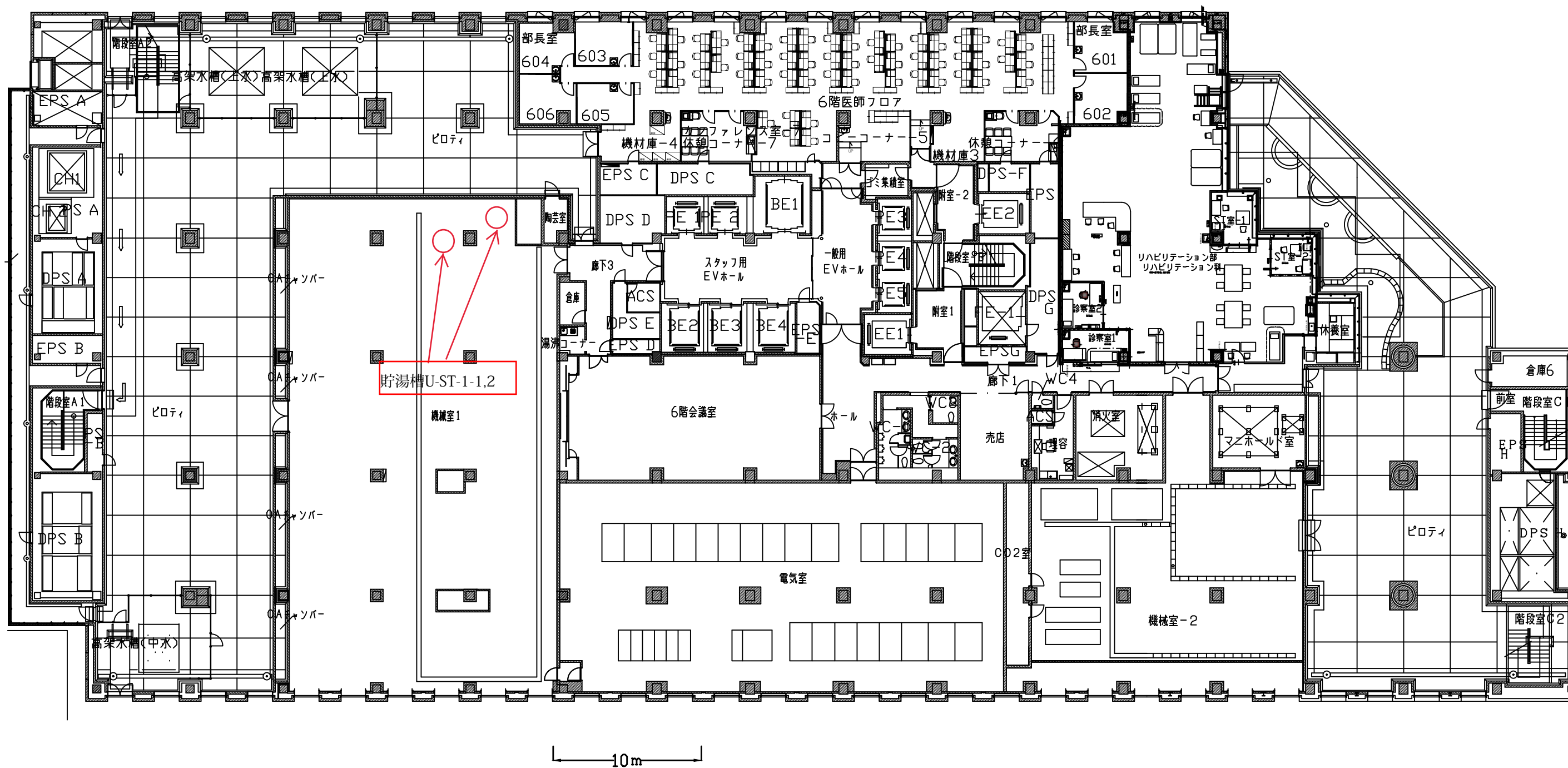
横浜市立中村小学校
中村特別支援学校

配置図



案内図

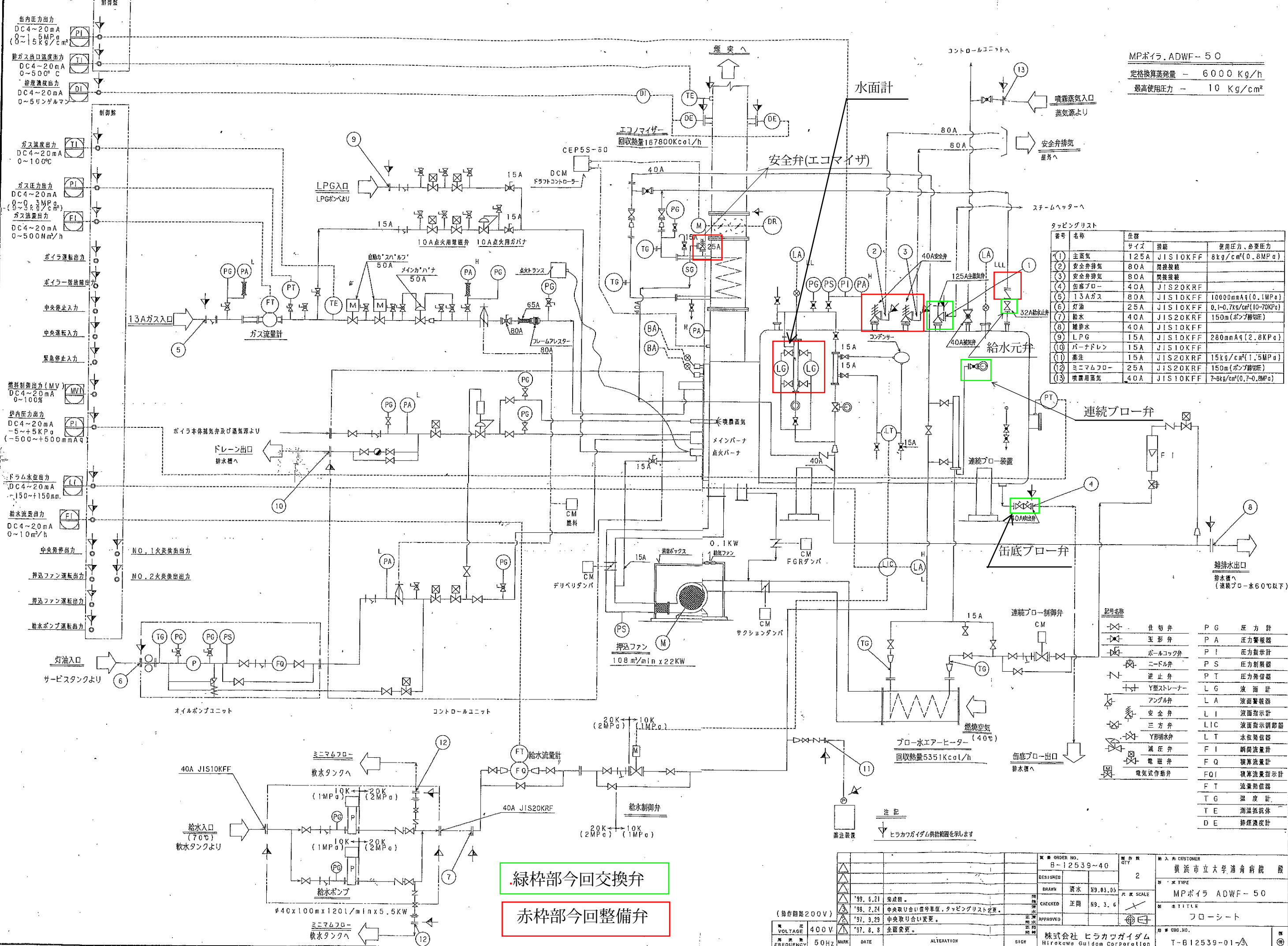




本館 6階平面図

R2.1 施設担当

横浜市立大学附属市民総合医療センター



MPボイラ ADWF-50
定格換算蒸気量 6000 Kg/h
最高使用圧力 10 Kg/cm²

タッピングリスト

番号	名称	仕様	接続	使用圧力、必要圧力
(1)	主蒸気	125A	JIS10KFF	8kg/cm ² (0.8MPa)
(2)	安全弁排気	80A	同接継手	
(3)	安全弁排気	80A	同接継手	
(4)	缶底ブロー	40A	JIS20KRF	
(5)	13Aガス	80A	JIS10KFF	10000mmAq(0.1MPa)
(6)	灯油	25A	JIS10KFF	0.1~0.7kg/cm ² (10~70KPa)
(7)	給水	40A	JIS20KRF	150m(ポンプ静圧)
(8)	排水	40A	JIS10KFF	
(9)	LPG	15A	JIS10KFF	280mmAq(2.8KPa)
(10)	バーナドレン	15A	JIS10KFF	
(11)	蒸気	15A	JIS20KRF	15kg/cm ² (1.5MPa)
(12)	ミニマムフロー	25A	JIS20KRF	150m(ポンプ静圧)
(13)	噴霧用蒸気	40A	JIS10KFF	7~8kg/cm ² (0.7~0.8MPa)

記号名称

仕切弁	PG	圧力計
玉形弁	PA	圧力警報器
ボールコック弁	PI	圧力指示計
ニードル弁	PS	圧力制限器
逆止弁	PT	圧力発信器
Y型ストレーナー	LG	液面計
アングル弁	LA	液面警報器
安全弁	LI	液面指示計
三方弁	LIC	液面指示調節器
Y形排水弁	LT	水位発信器
減圧弁	FI	瞬間流量計
電磁弁	FQ	積算流量計
電気式作動弁	FQI	積算流量指示計
	FT	流量計
	TG	温度計
	TE	温度検出器
	DE	排水検出計

緑枠部今回交換弁
赤枠部今回整備弁

注記
ヒラカワガイダム供給範囲を示します

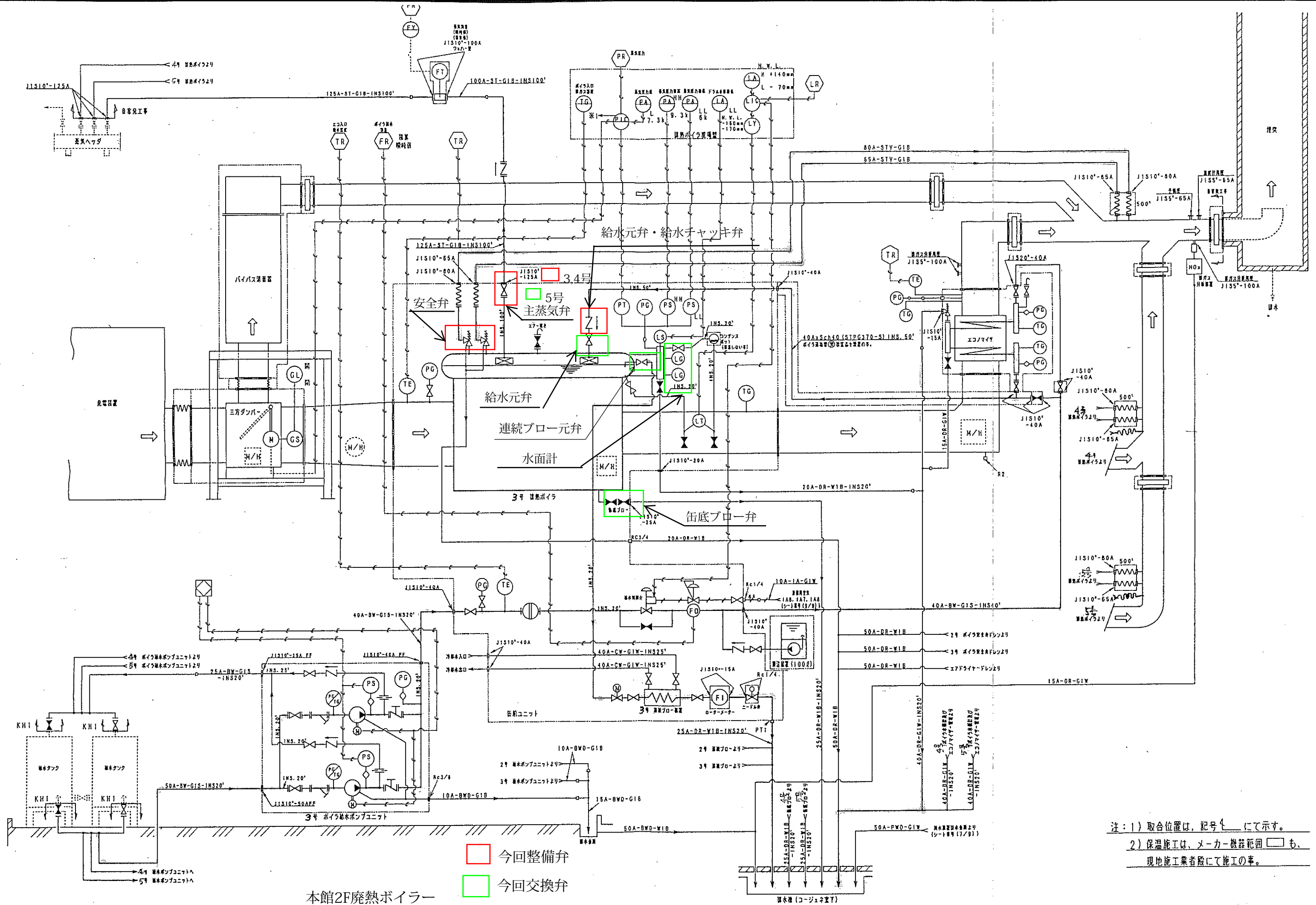
DATE	ALTERATION	SIGN
199.6.21	完成図	
198.2.24	中央取り合い番号変更、タッピングリスト変更	
197.9.29	中央取り合い変更	
197.8.8	全面変更	

電圧 400V
周波数 50Hz

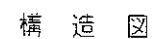
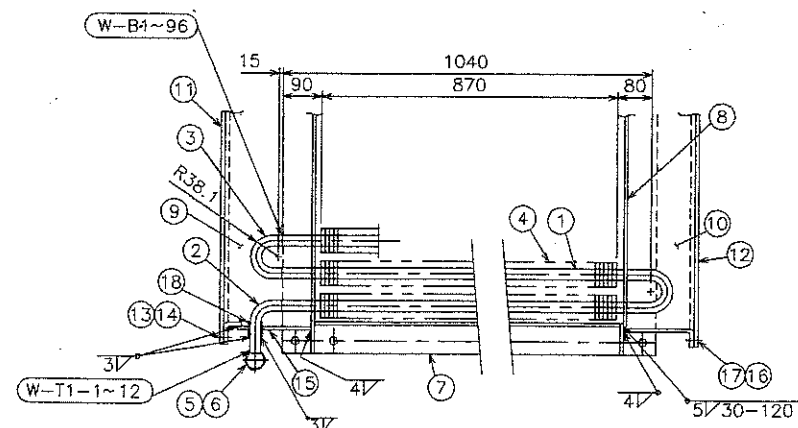
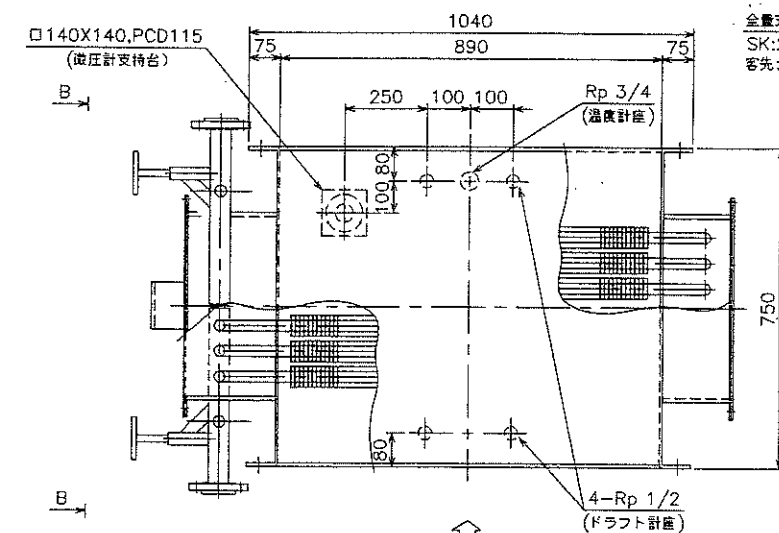
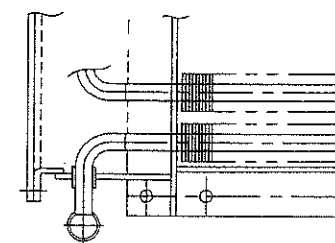
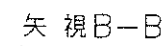
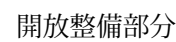
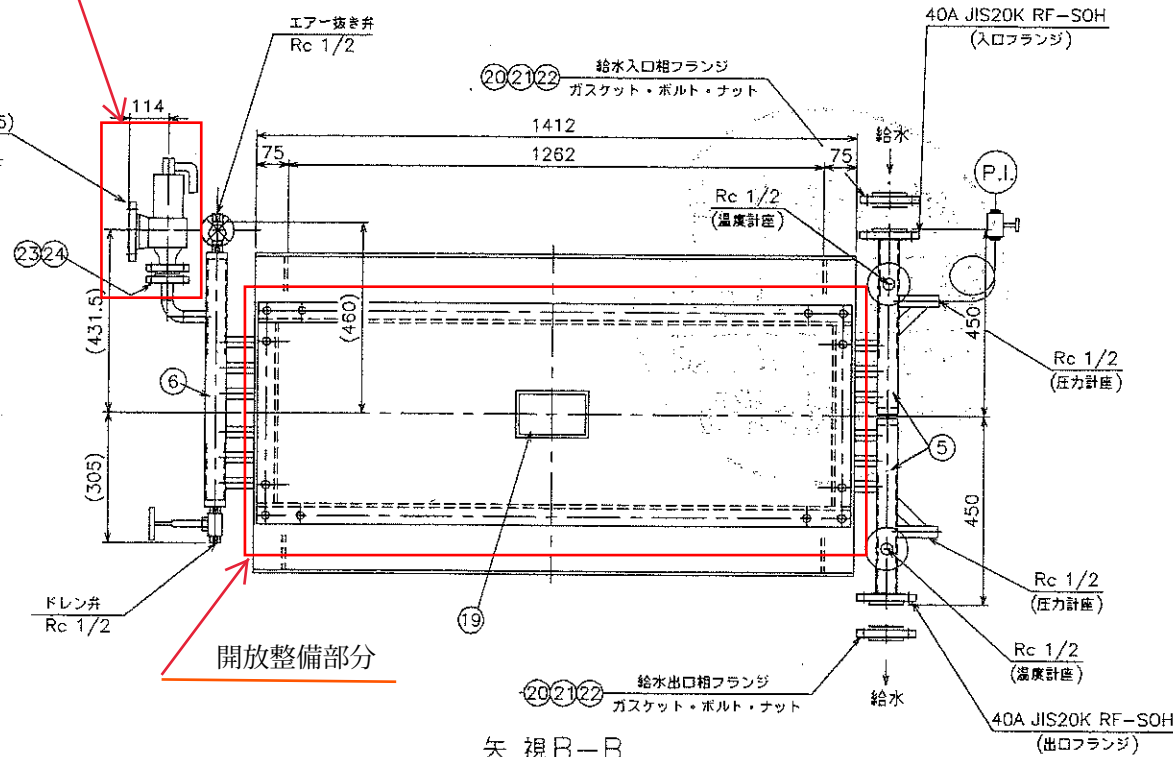
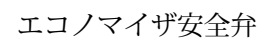
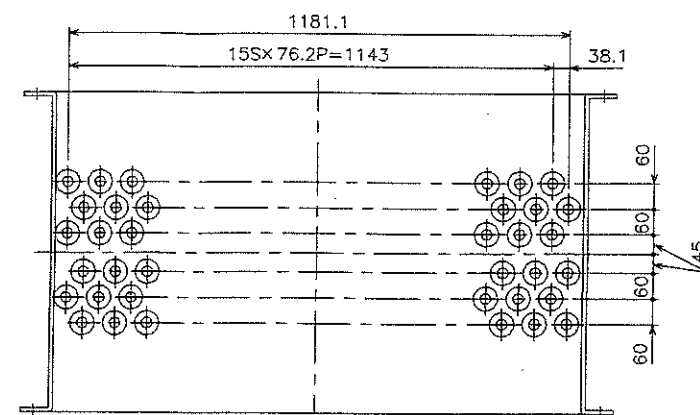
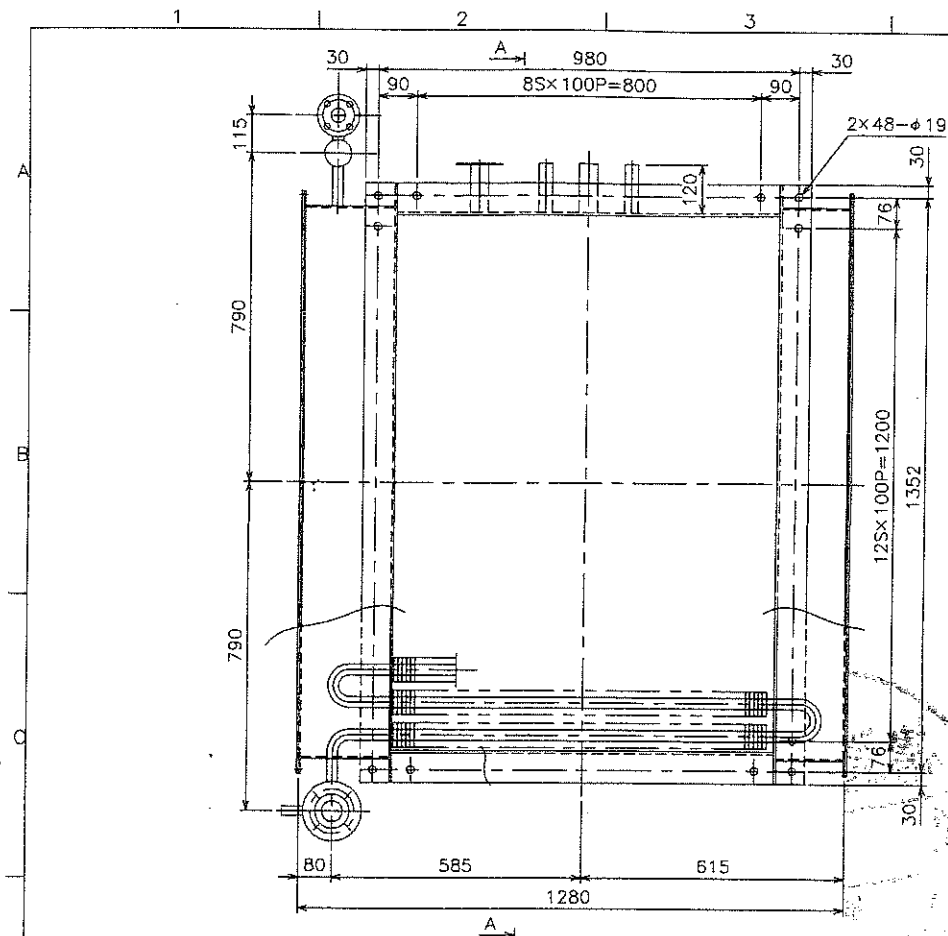
ORDER NO. B-12539-40
DESIGNED 清水 H9.03.06
DRAWN 正岡 H9.3.6
CHECKED
APPROVED

株式会社 ヒラカワガイダム
Hirakawa Gaidam Corporation

納入先 CUSTOMER 横浜市立大学 浦南病院 殿
品名 TYPE MPボイラ ADWF-50
品名 TITLE フローシート
図番 DWG. NO. T-B12539-01



横浜市建築局 横河建築設計事務所	図名 図号 図尺 図面	図面 図面 図面 図面	図面 図面 図面 図面	図面 図面 図面 図面	横浜市立大学医学部附属横浜病院再整備工事 (新棟自家発電及び排熱利用設備工事) 株式会社明電舎	図面 図面 図面 図面	横浜市立大学医学部附属横浜病院再整備工事 (新棟自家発電及び排熱利用設備工事) P. 31. D. (6/9) (ボイラ系統)	8F5386KS-007
---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	---	--------------



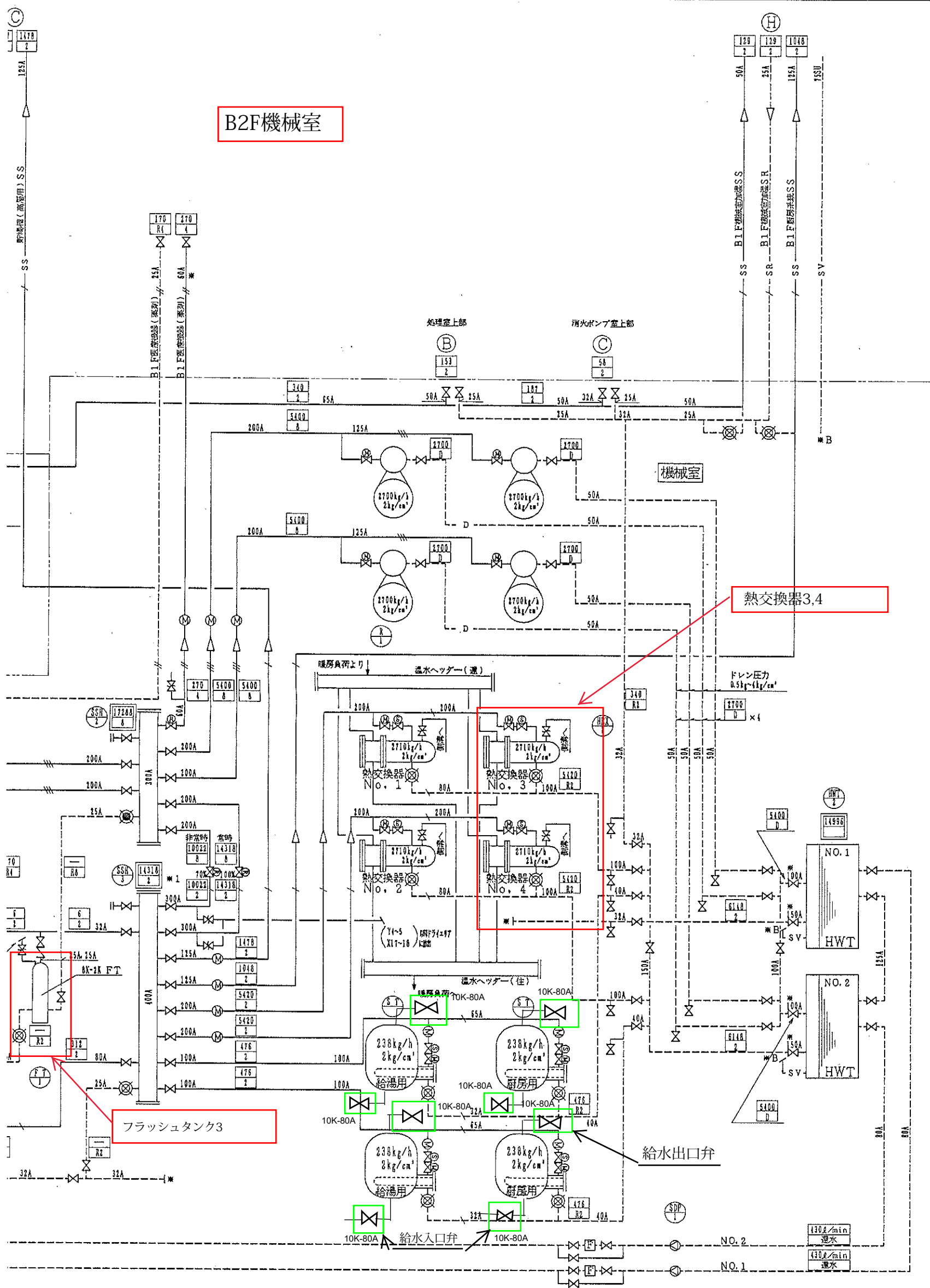
R E V I S I O N S					
REVISION	DESCRIPTION	REV'D	CHEK'D	APPR'D	
☐					
☐					
☐					

設 計 条 件		
	胴 側	管 側
流体名	13A燃焼排ガス	ボイラー給水
設計圧力	100 mmAg	12.0 kg/cm ² G
耐圧試験圧力	—	18.6 kg/cm ² G
設計温度	250 ℃	191 ℃
餌食代	0 mm	0 mm
伝熱面積	75.0 m ²	(法定 13.6 m ²)
空気重量	920	kg
満水重量	970	kg

24	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1995 t1.5
23	通しボルト、ヘビーナット	SNB7,S45C	4 ^{SET}	M16X100L
22	ガスケット	ノンアスベスト	2	T/#1995 t1.5
21	通しボルト、ヘビーナット	SNB7,S45C	8 ^{SET}	M16X85L
20	相フランジ	SF440A	2	40AJIS20KRF
19	銘板	SUS304	1	t0.8
18	パイプ	SUS304TP	12	25A Sch40x40L
17	六角ボルト・ナット・ワッシャー	SS400 ユニクロモッキ	1 ^{SET}	M10x30L
16	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1374 t3.2
15	当板	SS400	2	t4.5
14	六角ボルト・ナット・ワッシャー	SS400 ユニクロモッキ	1 ^{SET}	M10x30L
13	ガスケット	ノンアスベスト	1	T/#1374 t3.2
12	カバー	SS400	1	t4.5
11	カバー	↑	1	↑
10	カバーフランジ		1	↓
9	カバーフランジ	↓	1	t4.5
8	パッフルプレート		1	t6
7	ケーシング	SS400	1 ^{SET}	t9
6	折り返しマニホールド	SUS304TP-S	1 ^{SET}	40A Sch40
5	出入口マニホールド	SUS304TP-S	2 ^{SETS}	40A Sch40
4	フィン	A1100P-O	1 ^{SET}	57.2 ^{BR} x10.406x5/25.4
3	リーベンド	SUS316LTB-S	42	25.4 ^{BD} x t2.3MIN.
2	90° チューブ	↑	12	↑
1	チューブ	SUS316LTB-S	48 ^U	25.4 ^{BL} x t2.3MIN.

PART NO.	NAME	MATERIAL	Q'TY	REMARKS
CUSTOMER		川重冷熱工業株式会社 殿 横浜市立大学医学部付属浦舟病院 殿		
RGA-50GE エコノマイザー組立図 MUM-16/6-1262-890-25.4-5				
SASAKURA ENGINEERING CO., LTD. OSAKA, JAPAN				
CODE	ボイラー構造規格		NO. REQ'D	3台
SCALE			JOB NO.	067-2232
DRAWN				
PREP'D	鈴木	18-4-2		
CHEK'D	佐井	18-4-3		
APPR'D	佐田	18-4-3	DWG NO.	E7027-1601
				0

工事種別	用途番号	建築物種別番号	建築物固有番号	施設番号	図面種別番号	図面固有番号	特記号
H							



※1. (SS)への8kg蒸気供給の最大値は、(R)×1台 2700kg/h、(R)×4台 2710kg/h × 4台 B1F医療機器 270kg/h への蒸気供給管サイズ250A×1本を200A×2本とし、蒸気供給の二重化を計る。

合計17280kg/h
↓
250A×1本(圧力降下 kg)
200A×2本(圧力降下 kg)

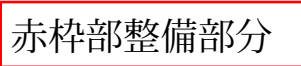
赤枠部今回整備部分

緑枠部今回交換部分

変更設計図

工事名	横浜市立大学医学部附属浦舟病院新棟新築工事(空調設備工事)	MA-021B
図面名称	空調配管設備 蒸気配管フロー図	

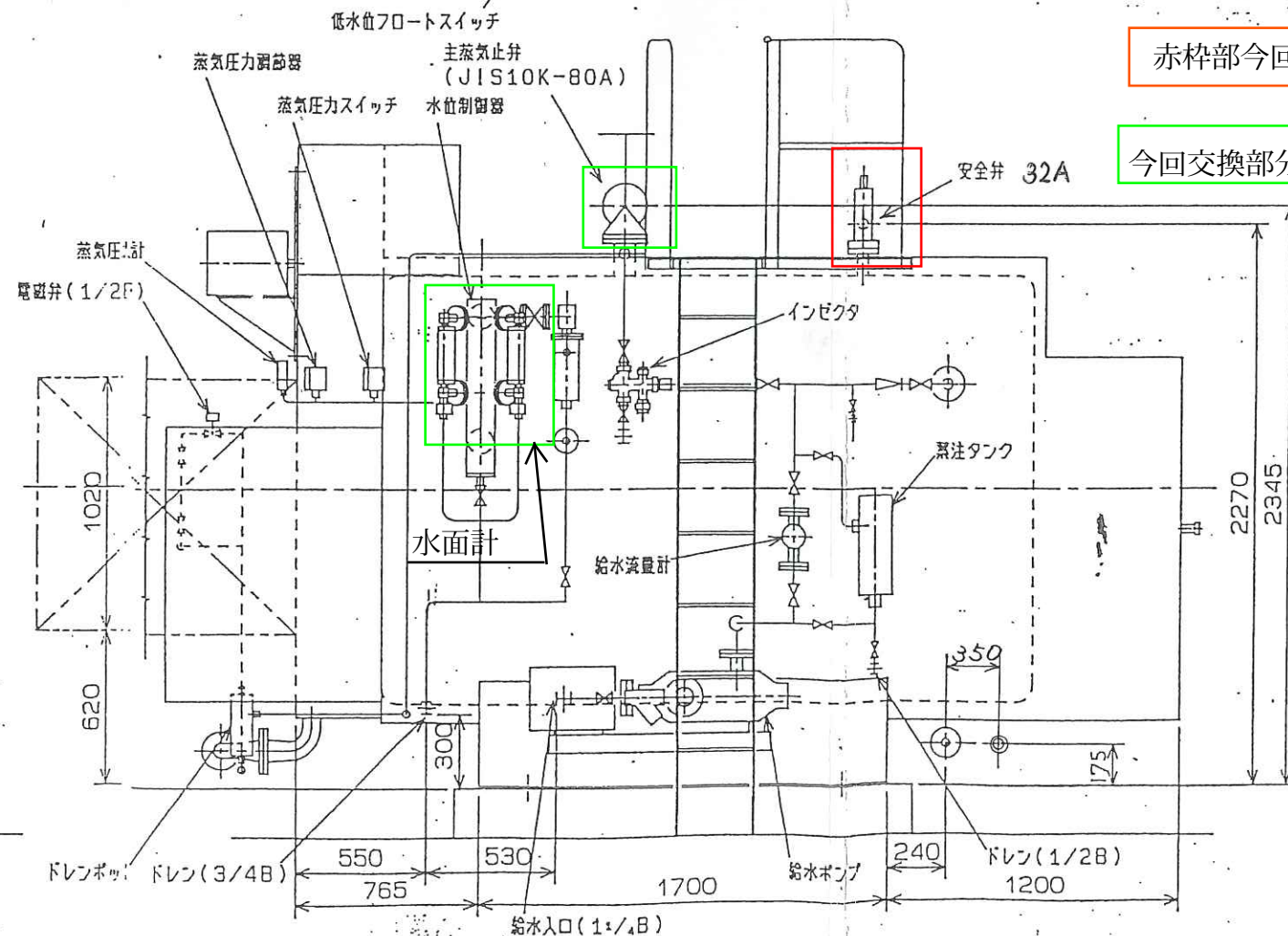
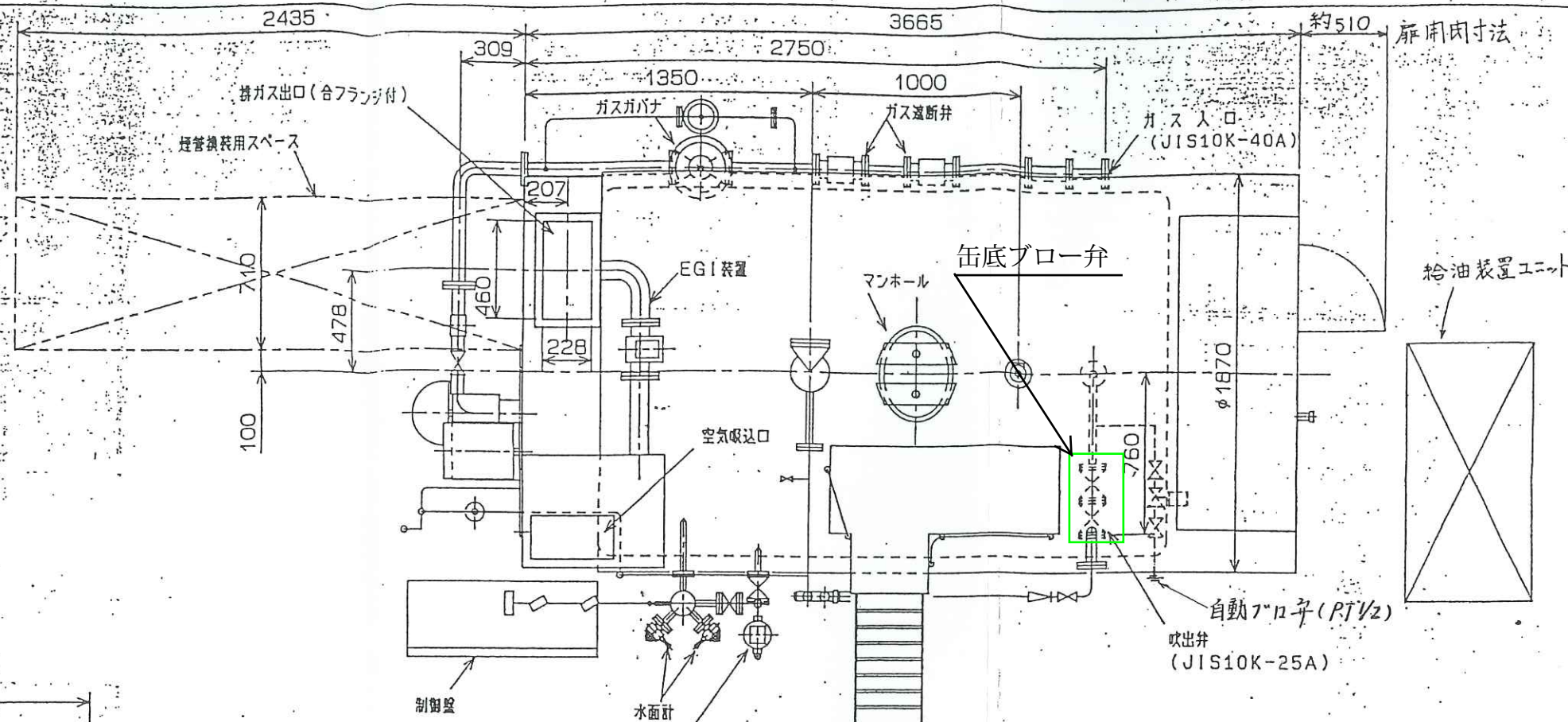
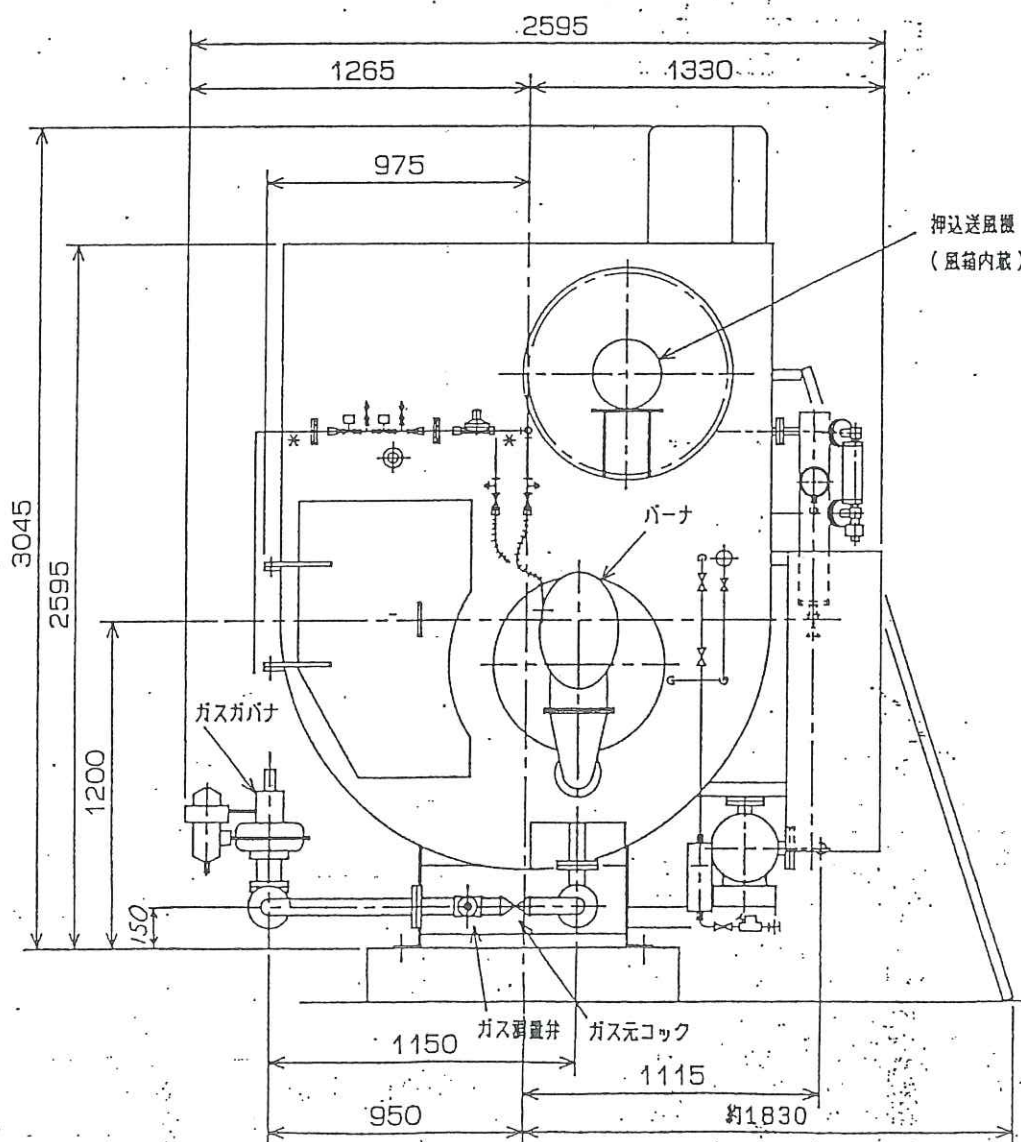
本館B2F廃熱ボイラー・コージェネ室



ボイラ要目表

1. ボイラ形式 KS-20
2. 最高使用圧力 10 kg/cm^2
3. 実際蒸発量 2 t/h
4. 伝熱面積 24.9 m^2
5. 給水温度 $20 \text{ }^\circ\text{C}$

救急棟B2F炉筒煙管ボイラー



赤枠部今回整備弁

今回交換部分

REMARKS

川重冷熱工業株式会社

MANAGER OF DEPT. 部長

CHECKED 確認

OWNER 所有者

横浜国立大学医学部病院

TITLE 図名

ボイラ組立図

MANAGER OF SECT. 課長

CHECKED 確認

ORDER NO. 図番

AB188-04001

KS-20MD

CHIEF OF SECT. 主任技師

DRAWN 図面

DATE 日付

1/20

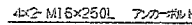
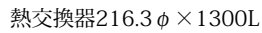
SCALE 縮尺

1/20

DATE 日付

1/20

救急棟熱交換器



仕 様	2 巻
録音装置	215.3φ×130mm
取 付	録音機 耐圧7.0(STPG) 耐圧6.0(SS)
	録音機 耐圧7.0(STPG) 耐圧6.0(SS)
コイル	19Φ×150C.T. 39.0 m (1.79 m ²)
フランク	10kV 75A
電 圧	700H 80A 2S、0.9P 300W入、1台止
電 流	内蔵 録音機 スピーカー12"
	録音機用電源線φ72×2.0mm、長さ0.18m、φ72×2.0mm
	長さ0.18m、φ72×2.0mm

第一種圧力容器

重量	160000	Kcal/h	加熱量	360 P.m
流量	50 $\pm$ 2 kg/l/cm ²			
温度	50 $\pm$ 7.4℃	水压力	6.5 kg/cm ²	
重量	185 kg	重量	45 kg	重量 245 kg

在	取	計	压力損失	流量
力	動時間	12 kg/cm ²	— m-H ₂ O	2/
	動時間	7 kg/cm ²	3.3 m-H ₂ O	3/6

横浜国立大学附属横浜4号館			
工学部 (横浜校センター等) 附属工部			
図書館	横浜市役所	関係番号 0269-1	
通 尺	1/10		C3-9002
縮小率	1/20	縮小尺	縮小率

所 工 鐵 造 國 有 三 式 株

A

B

C

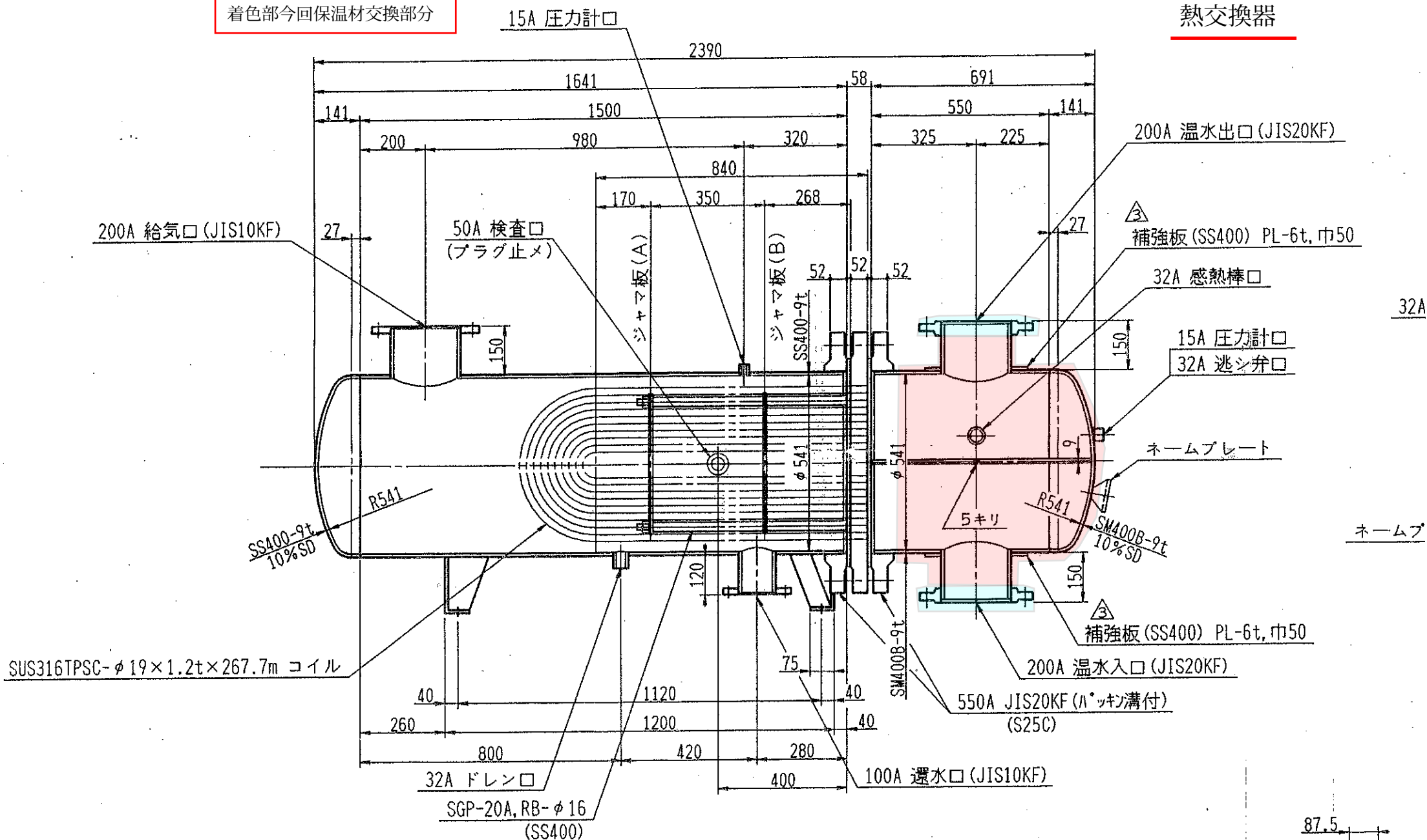
D

E

F

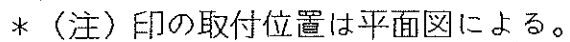
着色部今回保温材交換部分

熱交換器

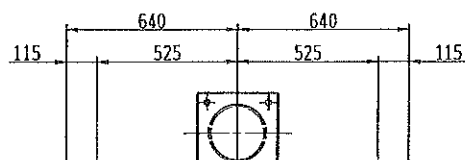


87.5

蒸気発生器



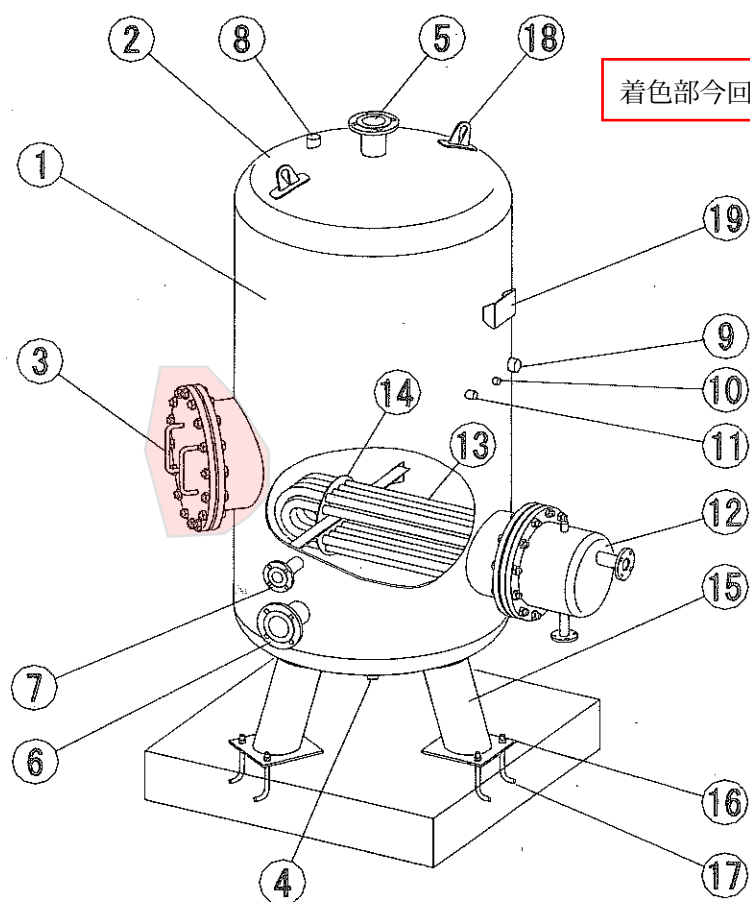
20A 杉'込ミフランシ' (STF
(SUS304)



1. 構造

ステンレス貯湯槽(立型)の標準的な構造を下図に示します。

貯湯槽



- | | | |
|---------|--------|-----------|
| ① 本体 | ⑦ 返湯口 | ⑬ 伝熱管 |
| ② 鏡板 | ⑧ 膨張口 | ⑭ 支持板 |
| ③ マンホール | ⑨ 感熱棒口 | ⑮ 脚 |
| ④ ドレン口 | ⑩ 圧力計口 | ⑯ ベースプレート |
| ⑤ 給湯口 | ⑪ 温度計口 | ⑰ アンカーボルト |
| ⑥ 給水口 | ⑫ 熱交換器 | ⑱ 吊り金具 |
| | | ⑲ ネームプレート |